

もしもの時に 備えていますか？



9月1日は防災の日です



大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災は、死者・行方不明者10万5千余人という大惨事になりました。この震災を教訓として、**一人ひとりの防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうため、9月1日が「防災の日」と制定されました。**

日本は地震だけでなく、台風、豪雨などの自然災害が発生しやすい国です。様々な災害に備え、日頃からの防災対策をしっかりとっておきましょう。

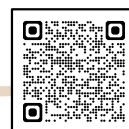
参考：政府広報オンライン

最近では北陸でも自然災害が起きているから、もしものために備えておくことは大切ね。

そうだね。災害が起きたとき、どこに避難するかも事前に確認しておかないとね！



政府広報では、今知っておきたい
防災情報をご紹介します。



政府広報オンライン【特集】「特集
政府広報『防災・減災』お役立ち情報」